

平成 22 年度学術ポータル担当者研修

「コンテンツ登録実習」ポイントと解答例

名古屋(2010/07/30): 岩井雅史 (信州大学)

NII(2010/08/27): 濱 知美 (広島大学)



☆メタデータ入力の全体的なポイント☆

1.タイトル、NII資源タイプはjunii2の必須項目ですので必ず入れましょう。(junii2ではURIをidentifierとしているため最重要必須になりますが、設計上自動で入るはずですので、メタデータ入力時には気にしないでよいでしょう。この実習の入力項目にも設定していません。)

2.「繰り返し不可」の項目以外は、繰り返し(同一の項目名で複数設定)が可能です。

3.雑誌の場合、巻・号・頁・ISSNなどを入れておくと論文単位でリゾルバが対応してくれます。(リポジトリ自体がOpenURL対応している場合に○♪対応していなくてもAIRway効果で◎♪)

4.書誌が日本語等の場合、アルファベット(別言語表記)以外に「ヨミ」を入れるかどうか、各機関のポリシーに拠ります。この解答例では「ヨミ」も採用しましたが、採用していない機関もかなりあります。採用する場合はヨミと別言語表記で項目名を分けるパターンも多いです。

☆次ページから解答例☆

各メタデータの入力ポリシーは機関によって異なりますので、この解答もあくまで「例」です。実習での入力内容やご自身の機関のメタデータと比べてみて下さい。

☆UsrComでの復習について☆

今回実習に使用したUsrCom(<http://usrcom.ll.chiba-ujp/usrcom/>)は、研修終了後も復習用に自由に利用できます。その際には、今回使用したアカウントとは別に、自分専用のアカウントを作成してください。作成の方法はUsrComのトップページをご覧ください。

UsrCom ではリポジトリの操作練習のほか、掲示板での情報交換なども行われていますので、そちらもぜひご覧くださいね！

<登録実習 2> (著作権実習問題 5 より)

松浦美晴「学生の日常生活における音楽聴取行動に対する自由記述アプローチから浮かび上がるクラスターと次元」

日本音楽療法学会誌 2 巻 1 号p50-58

項目名	値
タイトル	学生の日常生活における音楽聴取行動に対する自由記述アプローチから浮かび上がるクラスターと次元
著者	松浦, 美晴
著者の別形	マツウラ, ミハル
著者の別形	Matsuura, Miharu
NDC 分類	761
出版元	日本音楽療法学会
資源タイプ	学術雑誌論文
ISSN	1346-6119
書誌レコード ID	AA11646243
雑誌名	日本音楽療法学会誌
巻	2
号	1
開始頁	50
終了頁	58
刊行日	2002
言語	日本語
権利	(c) 日本音楽療法学会, 2002
権利	論文ファイルの利用は著作権の範囲内に限り認められます。
テキストバージョン	出版社版

<登録実習 2>のポイント

著作権演習で調べたとおり、SCPJにある指定

- ・権利表示を行うこと
- ・利用は著作権の範囲内に限られる旨の表示を行うこと

に従って権利の項目を記述します。

また、「出版社版を利用可」ですので、冊子体をスキャンして作成した PDF 等をアップロード可能です。この場合のテキストバージョンは「出版社版(publisher)」です。

<登録実習 3>

木関利穂子「持続的な機関リポジトリサービスの展開」

学位授与日:平成 18 年 11 月 13 日

学位授与大学:応永大学

報告番号:甲第 12345 号

専攻分野:学術情報流通学

※雑誌その他への発表はない。

項目名	値
タイトル	持続的な機関リポジトリサービスの展開
著者	木関, 利穂子
NDC 分類	007
記述	応永大学;博士(学術情報流通学);甲第 12345 号;平成 18 年度
資源タイプ	学位論文
刊行日	2006-11-13
言語	日本語
テキストバージョン	出版社版

<登録実習 3>のポイント

・junii2 ガイドラインでは、学位論文においては description 項目に授与年度、論文/課程の種別等を記入することとなっています。授与大学、専攻分野、報告番号等についても、他に専用の項目が存在しないのでここに入れます。

・資源タイプは Thesis or Dissertation です。

・テキストバージョンについては、学位論文は著者が提出し(て審査に合格し)たものがそのまま正式版となって登録される場合が多いので、publisher とする考え方も author とする考え方もありえます。これは各機関における決めの問題でしょう。